

2025年度

蔵王 2 1 号線 ・ 7 - 1

福山市 蔵王町 地内

道路のり面修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長	L=147. 0m
	繊維補強モルタル吹付工	A=1346m2
	落石防止網工	A=840m2

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路のり面修繕工事（蔵王21号線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第9節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、福山市週休2日モデル工事の実施について対象外とします。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.05.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
	1	式			
法面工					Y1D0303 レベル2
	1	式			
吹付工					Y1D030302 レベル3
	1	式			
モルタル吹付 【セメント種類,吹付厚】					Y1D03030201レベル4
		m2			
繊維補強モルタル吹付工 のリフレッシュ工法 増厚工タイプ4 相当					V0001 00
	1,346	m2			単第0 -0001 表
空隙充填注入工 のリフレッシュ工法 空隙充填注入工 相当					V1008 00
	40.2	m3			単第0 -0016 表
落石防止工					Y1E0110 レベル2
	1	式			
落石防止網工					Y1E011003 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ロックネット 【網規格(種別,寸法),アンカー規格・仕様】 【支柱規格・仕様】		m2			Y1E01100301レベル4
防護柵設置工(落石防止網) 金網ロープ設置 垂鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4)_線径3.2mm [規]500m2以上(金網設置面積)	840	m2			SS000165 00 単第0 -0017 表
防護柵設置工(落石防止網) アンカー設置 D29mm×長1,000mm [規]金網設置面積_500m2以上	42	箇所			SS000167 00 単第0 -0018 表
防護柵設置工(落石防止網) 支柱設置 支柱高_3.0m [規]金網設置面積_500m2以上	30	箇所			SS000169 00 単第0 -0019 表
仮設工	1	式			Y1D0310 レベル2
交通管理工	1	式			Y1D031021 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1D03102101レベル4
交通誘導警備員B	129	人			R0369 00
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0004

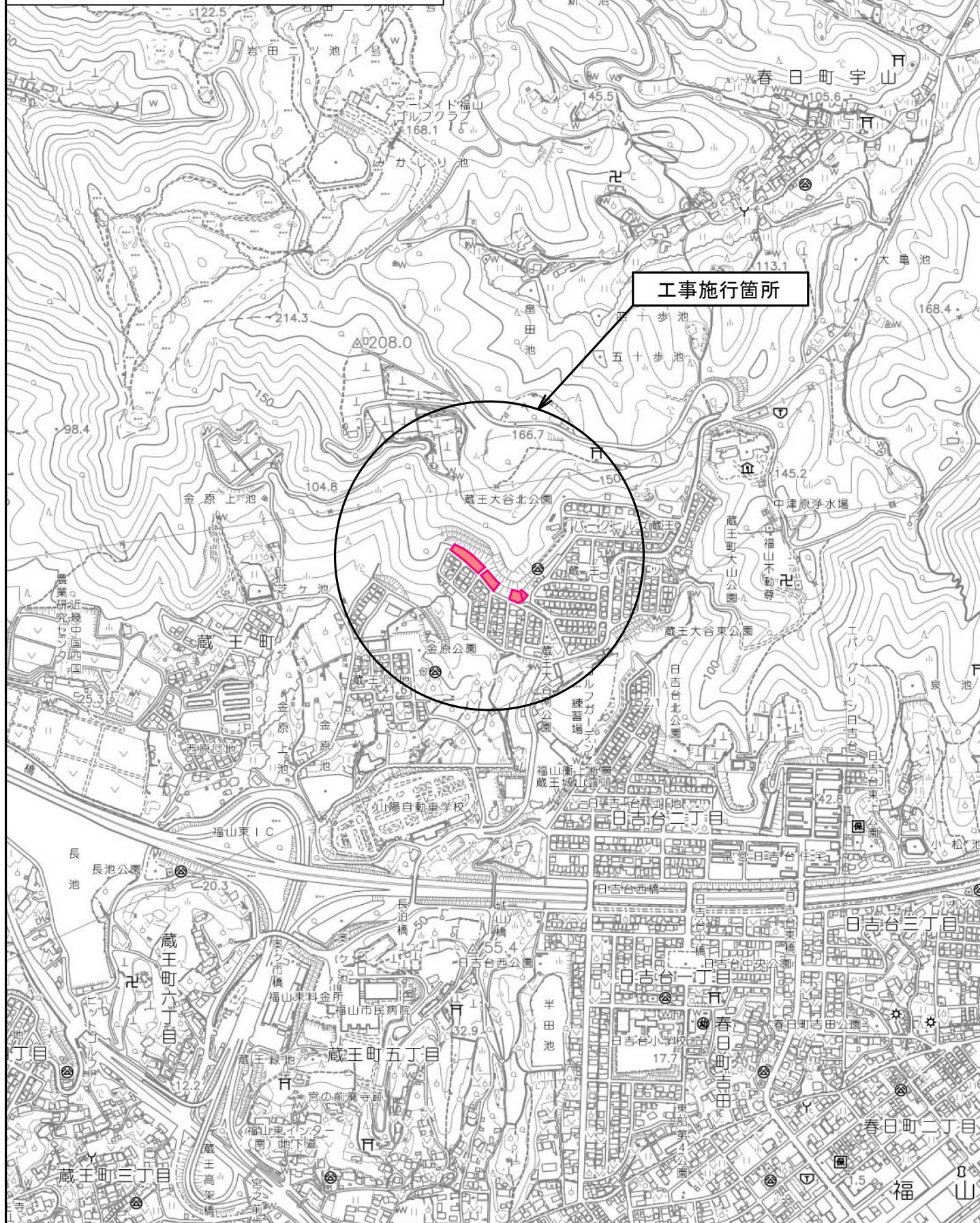
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0005

[illegible]

図面番号	1/10	縮尺	S=1:10,000
工種	道路のり面修繕工事		
種別	位置図	番号	
路線名	蔵王21号線・7-1		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福山市			



図面番号	2 / 10	縮尺	1:500
工種	道路のり面修繕工事		
種別	平面図	番号	/
路線 河川 名	蔵王21号線・7ー1		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

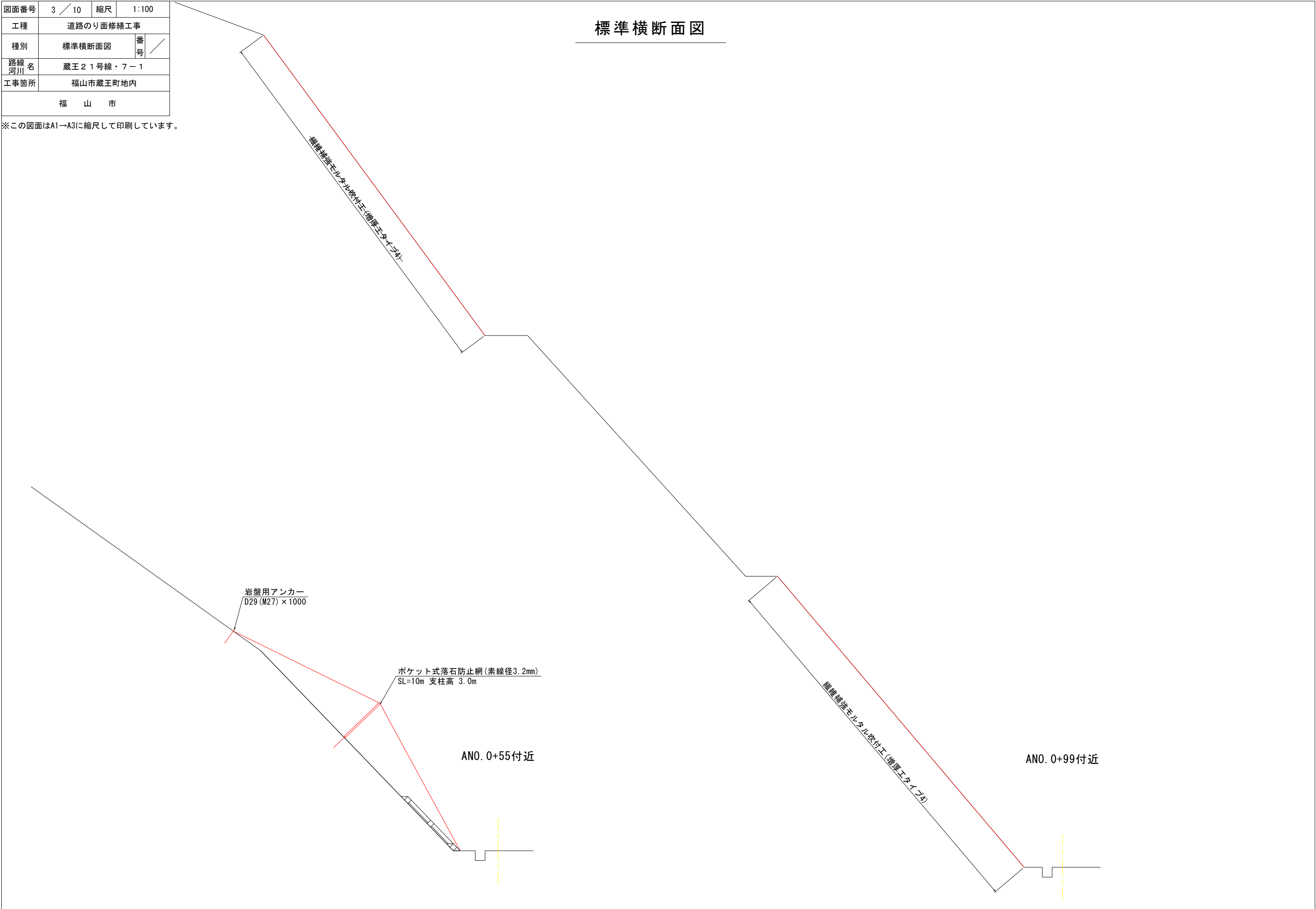
平面図



図面番号	3 / 10	縮尺	1:100
工種	道路のり面修繕工事		
種別	標準横断面図	番号	/
路線名 河川	蔵王21号線・7-1		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

標準横断面図

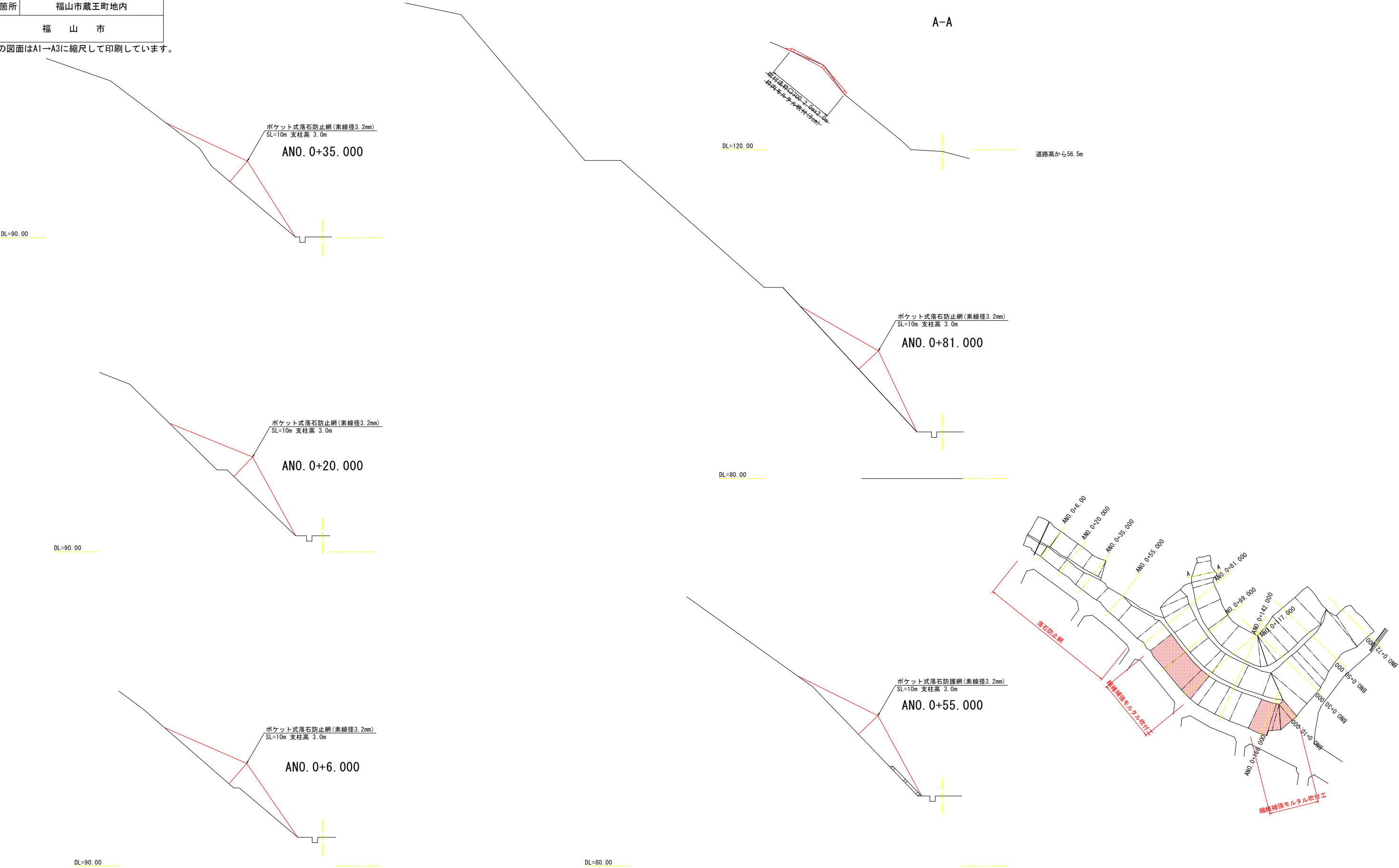


図面番号	4 / 10	縮尺	1:200
工種	道路のり面修繕工事		
種別	横断面図（１）	番号	/
路線名 河川	蔵王２１号線・７－１		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

横断面図（１）

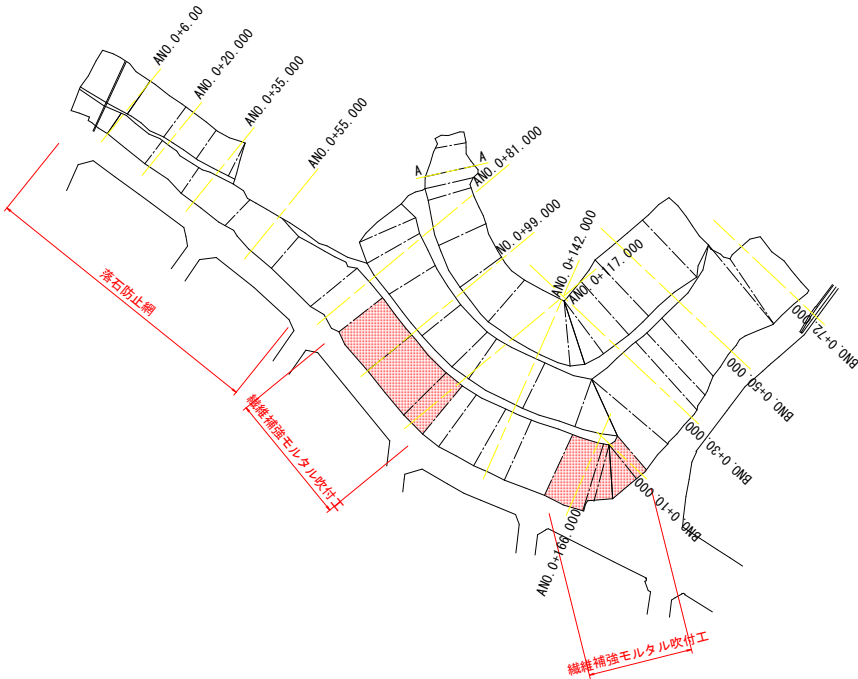
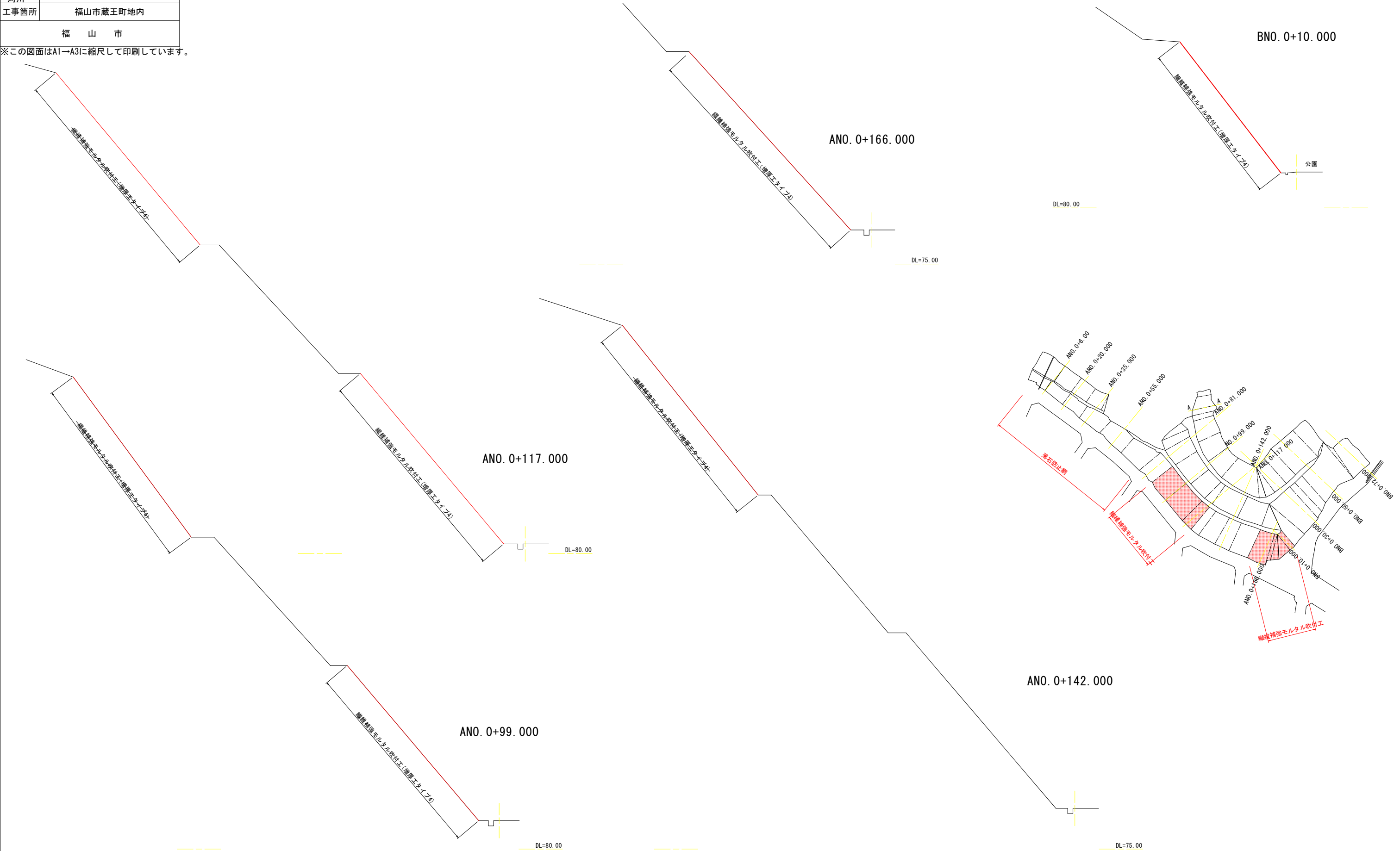
A-A



図面番号	5 / 10	縮尺	1:200
工種	道路のり面修繕工事		
種別	横断面図（２）	番号	/
路線名 河川	蔵王２１号線・７ー１		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

横断面図（2）



図面番号	6 / 10		縮尺	図示
工種	道路のり面修繕工事			
種別	繊維補強モルタル吹付工標準図		番号	/
路線名 河川	蔵王21号線・7-1			
工事箇所	福山市蔵王町地内			
福 山 市				

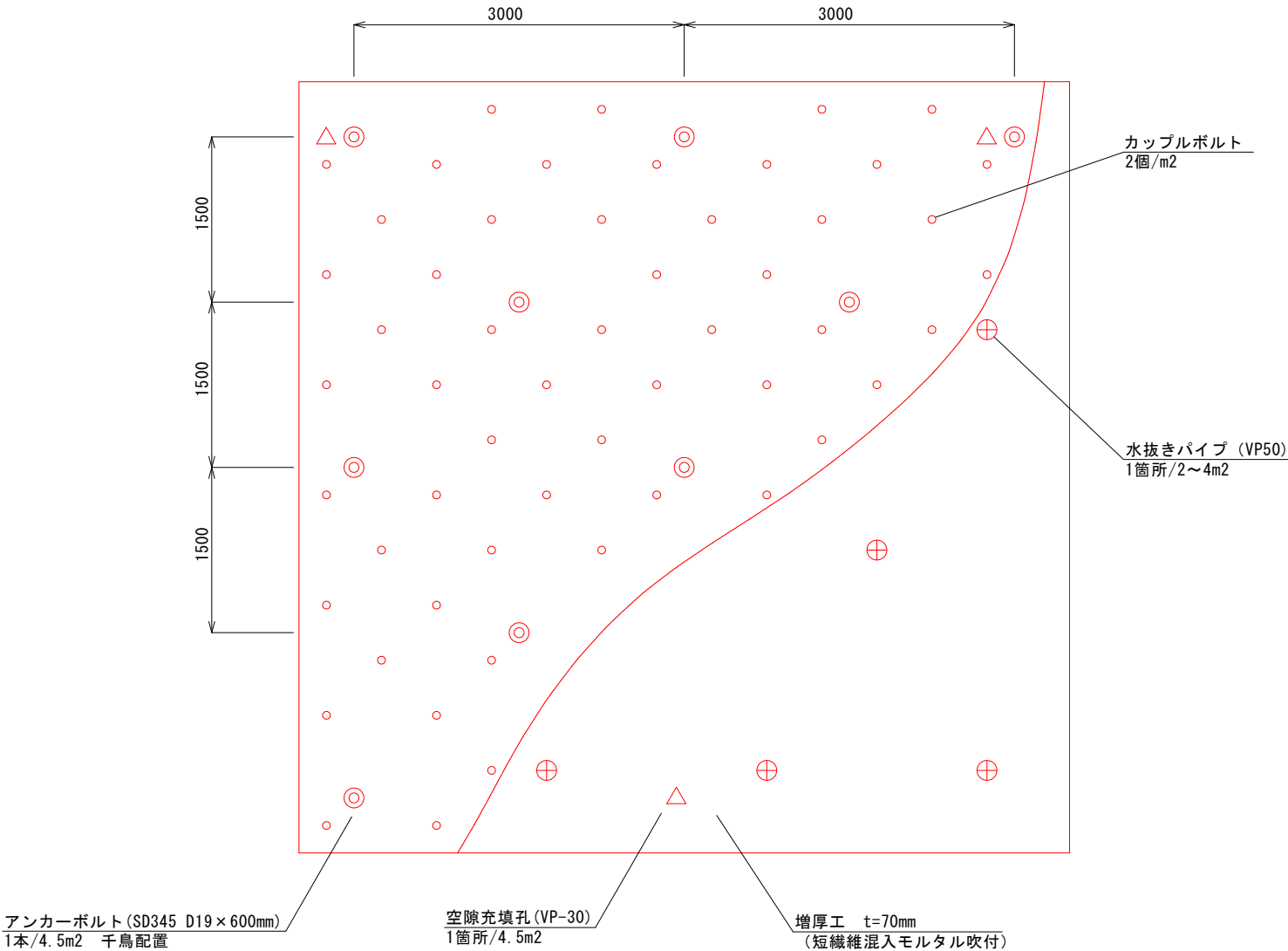
※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

繊維補強モルタル吹付工標準図

(増厚エ タイプ4)

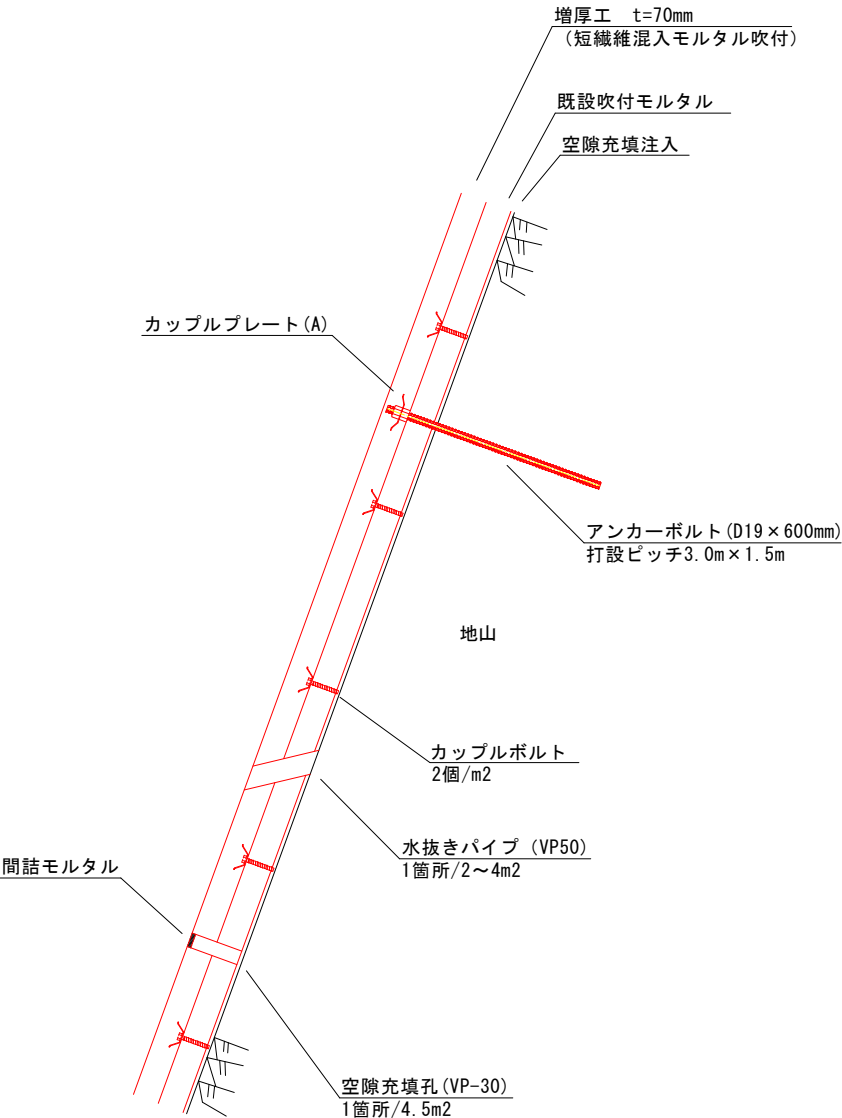
標準展開図

S=1:30



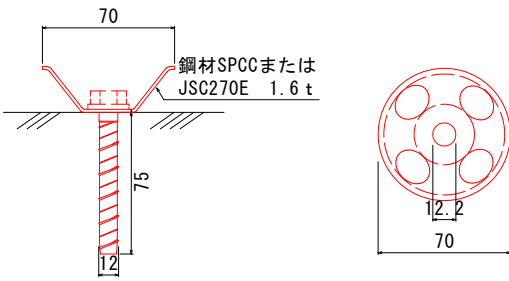
標準断面図

S=1:10



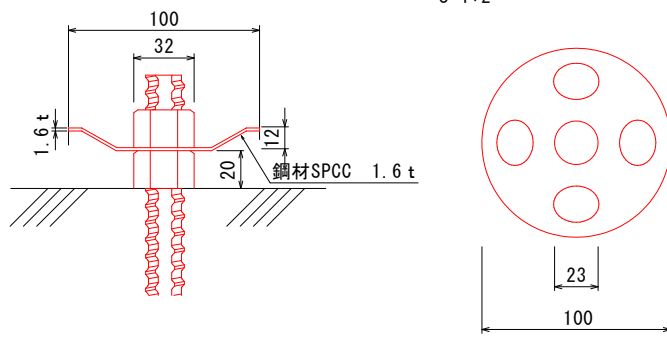
カップルボルト詳細図

S=1:2



カップルプレート (A) 詳細図

S=1:2



数 量 表

1000m2当たり

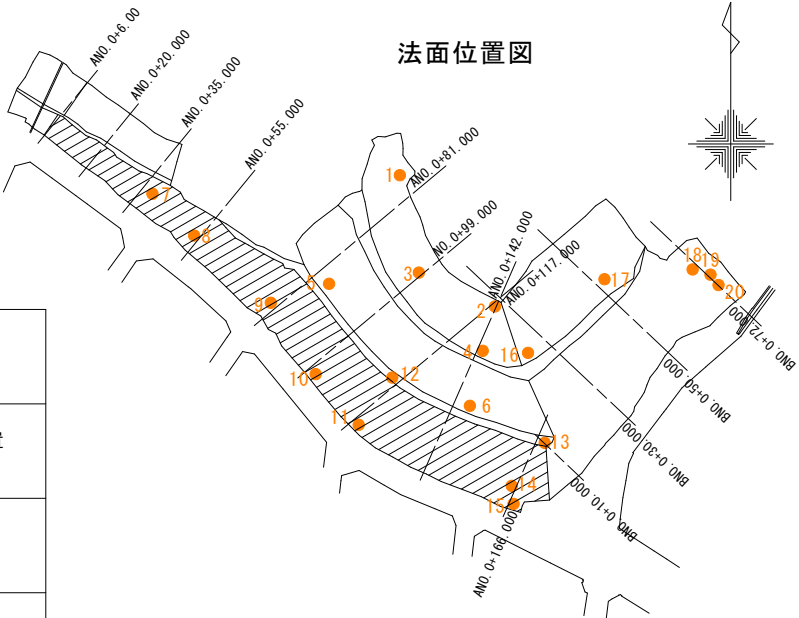
名称	規格	単位	数量	備考
カップルボルト工		個	1778	1m2に2個 (カップルプレート分を控除)
アンカーボルト工	SD345 D19×600mm	本	222	4.5m2に1本 カップルプレート (A) 付き
注入孔穿孔工	φ 40	箇所	222	4.5m2に1本 VP30
水抜きパイプ設置工	φ 65	箇所	250	2~4m2に1本標準 VP50 (設計図書による)
増厚工	t=70mm 短繊維混入モルタル吹付	m2	1000	

図面番号	7 / 10	縮尺	図示
工種	道路のり面修繕工事		
種別	法面展開図 (1)	番号	/
路線名 河川	蔵王21号線・7-1		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

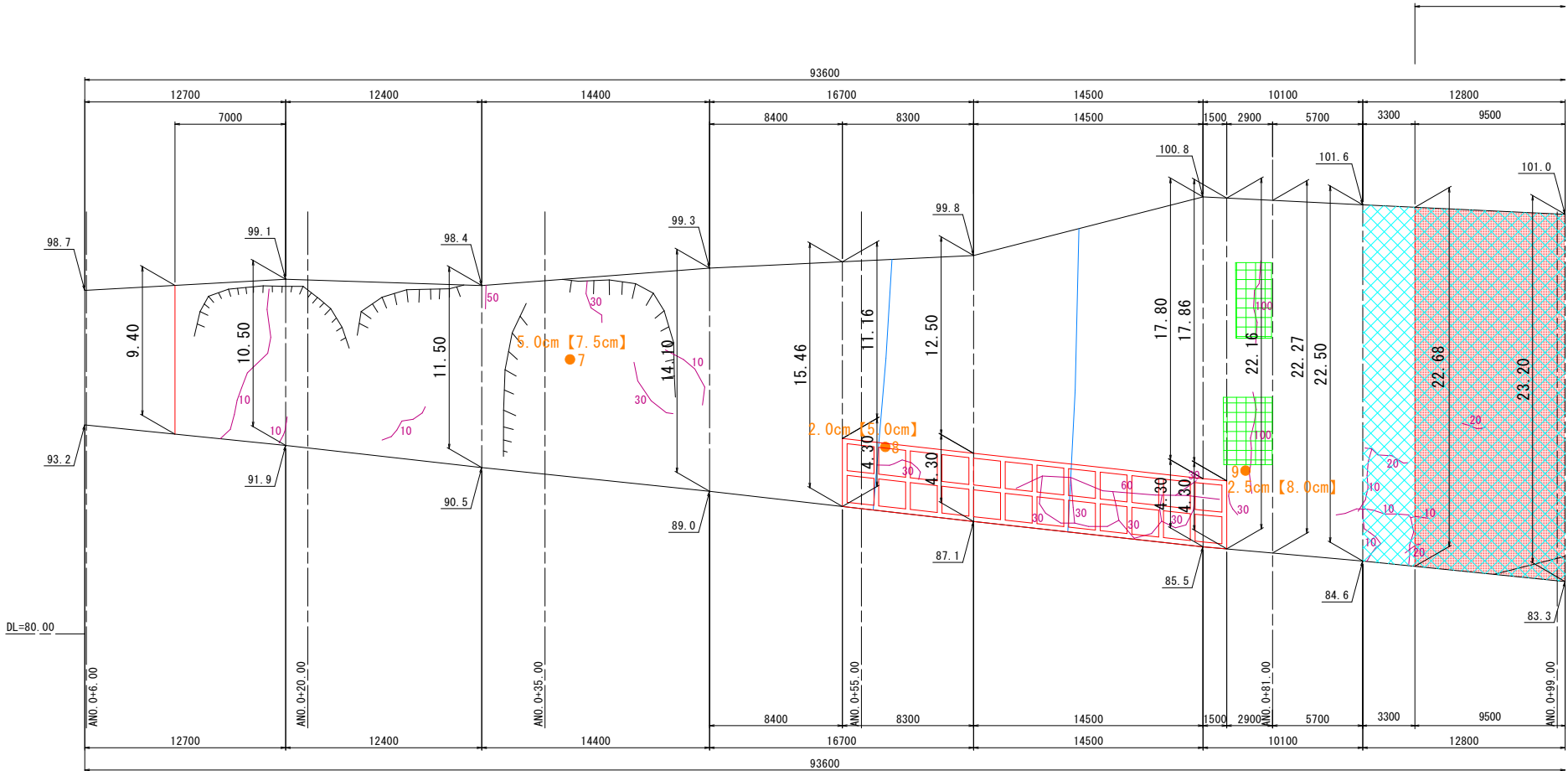
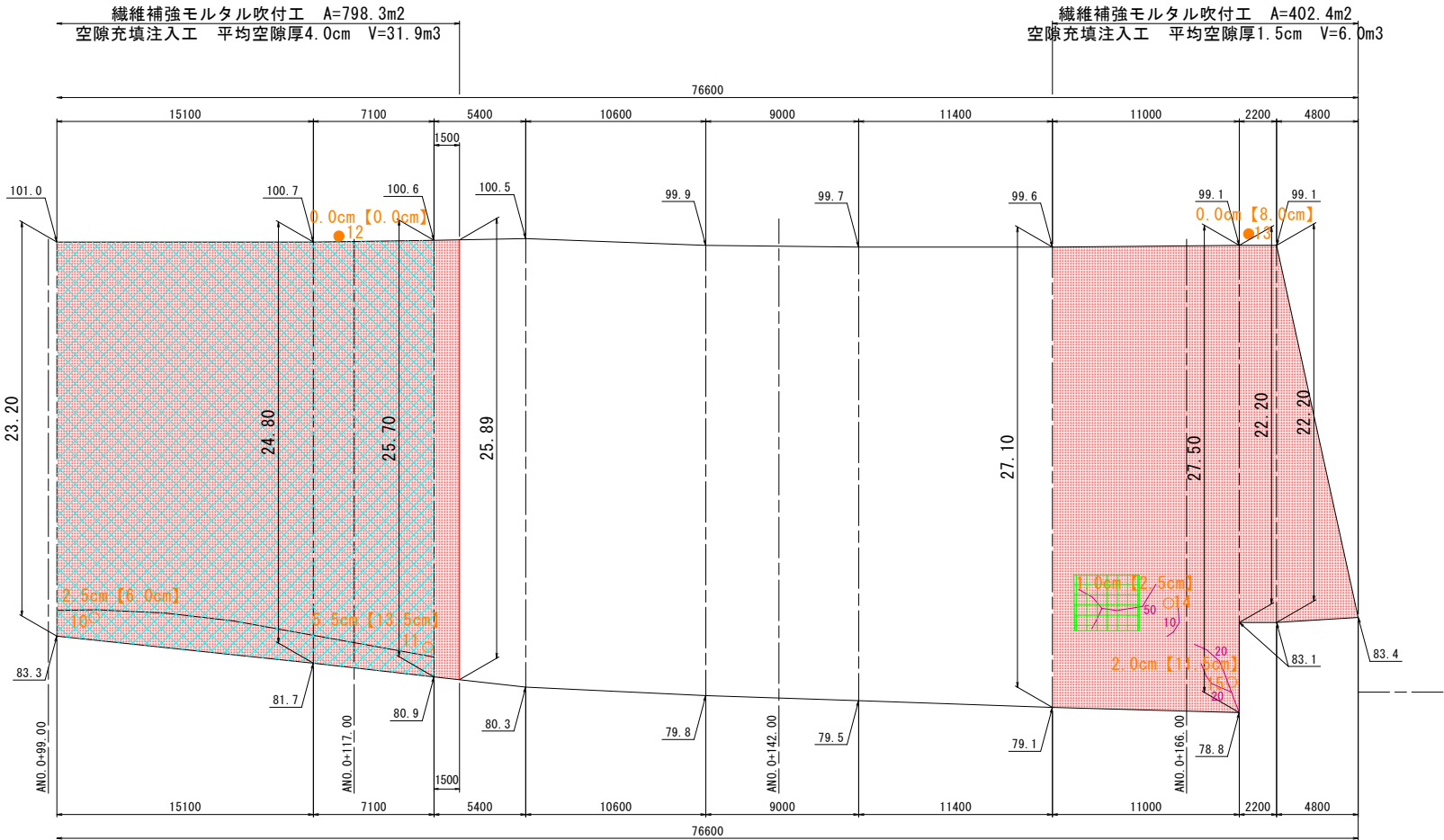
凡例	
	崩壊跡
	地形変化位置 (遷急線)
	段差を伴う 開口亀裂 幅10mm以上
	目 地
	ラス金網露出
	補 修 跡 (緑ネット)

1 ● コア抜き実施箇所
6.0cm【18.0cm】 空隙厚,【空隙+土砂化】厚



法面展開図 (1)

S=1:200

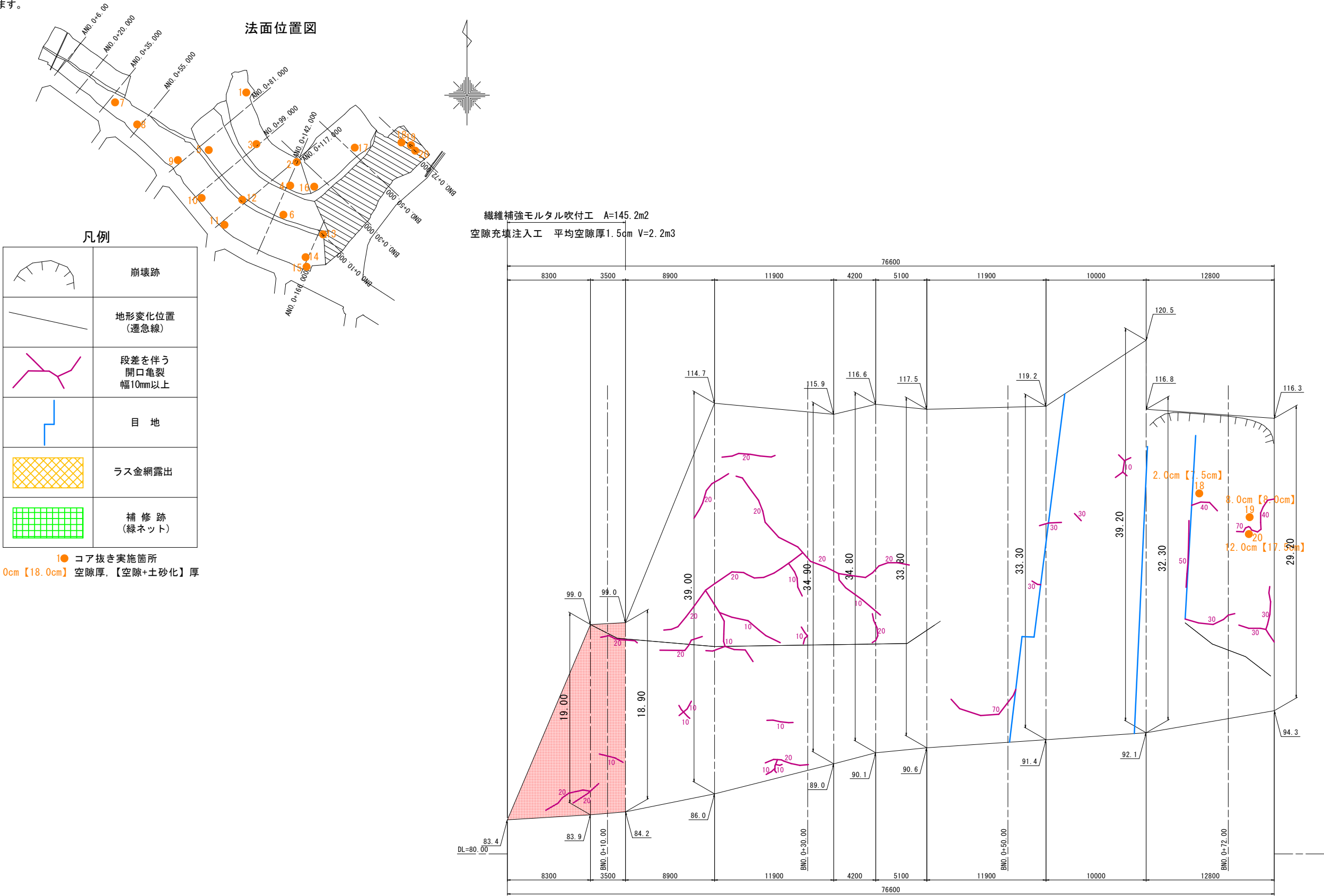


図面番号	8 / 10	縮尺	図示
工種	道路のり面修繕工事		
種別	法面展開図（2）	番号	／
路線名 河川	蔵王21号線・7-1		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

法面展開図（2）

S=1:200



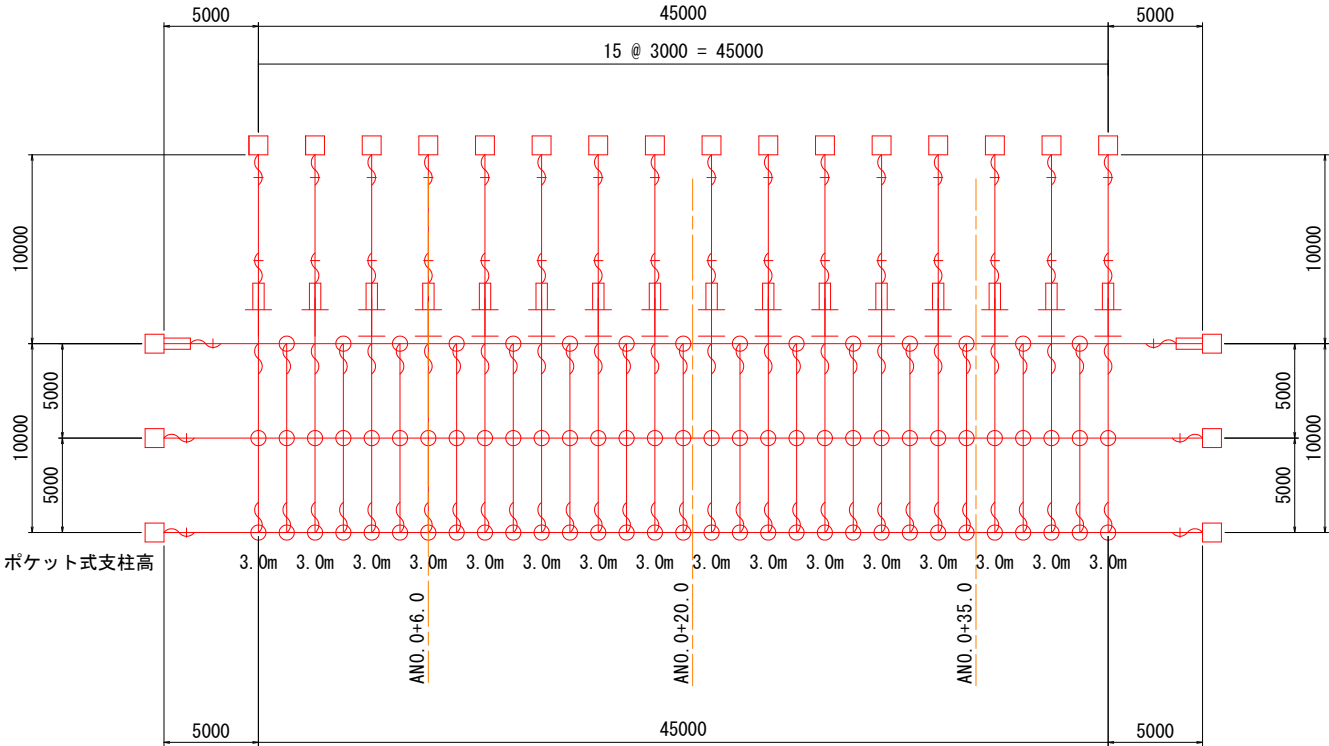
図面番号	10 / 10	縮尺	図示
工種	道路のり面修繕工事		
種別	ポケット式落石防止網展開図	番 号	/
路線 河川 名	蔵王 2 1 号線・ 7－ 1		
工事箇所	福山市蔵王町地内		
福 山 市			

※この図面はA1→A3に縮尺して印刷しています。

ポケット式落石防止網展開図

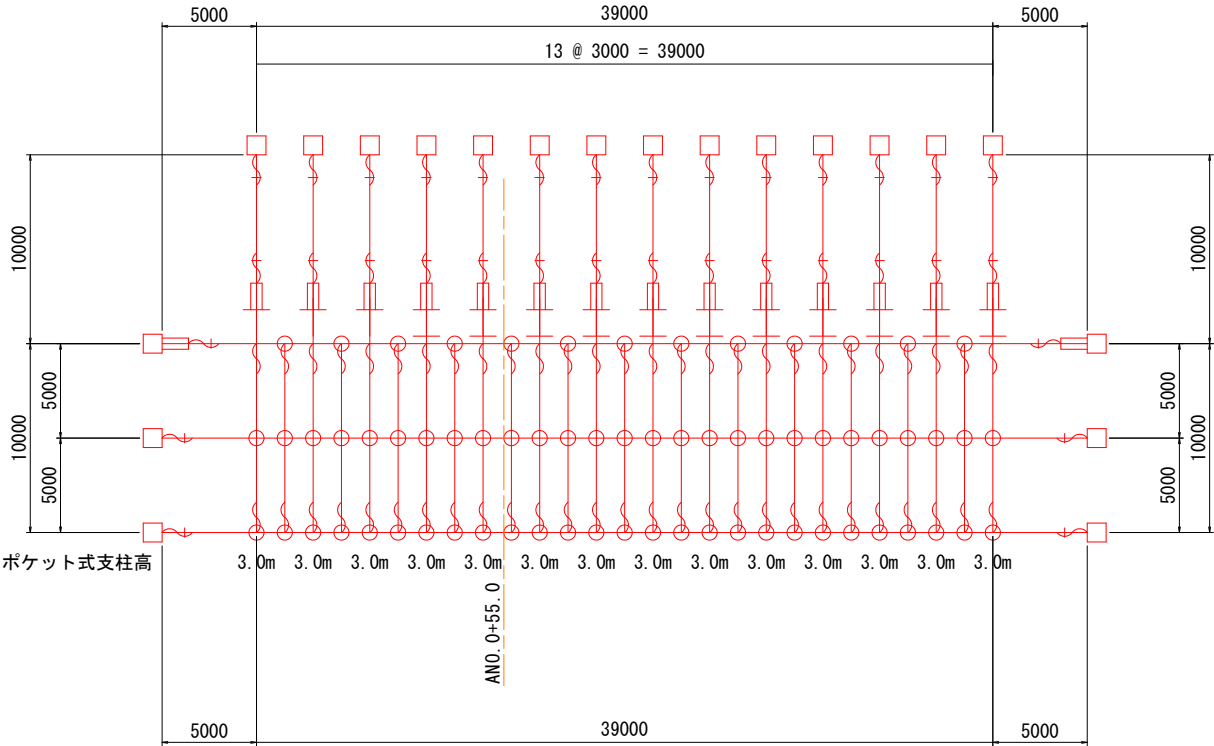
S=1:200

1号ポケット式落石防止網



概算数量	
ポケット式支柱(アンカー固定式)	支柱高 3.0m N=16本
アンカー設置(岩盤用D29x1000mm)	N=16+6 = 22本
金網・ロープ設置(線径3.2mm)	A=10x45= 450.0m2

2号ポケット式落石防止網



概算数量	
ポケット式支柱(アンカー固定式)	支柱高 3.0m N=14本
アンカー設置(岩盤用D29x1000mm)	N=14+6 = 20本
金網・ロープ設置(線径3.2mm)	A=10x39= 390.0m2

凡 例 (参考品)

記号	名 称	規 格	備 考
⊠	金 網	3.2φx50x50	垂鉛メッキ
—	吊 ロ ー プ	3x7 G/0 φ16	垂鉛メッキ
—	縦 ロ ー プ	3x7 G/0 φ16	垂鉛メッキ
—	縦補助ロープ	3x7 G/0 φ12	垂鉛メッキ
—	横 ロ ー プ	3x7 G/0 φ16	垂鉛メッキ
+	クロスクリップ	3.2tx60x60	垂鉛メッキ
⌋	巻付グリップ	16φ-1100	垂鉛メッキ
〃	〃	12φ-800	垂鉛メッキ
—	ワイヤグリップ※	F-20	垂鉛メッキ
≡	パイプターナバックル	25φx320	垂鉛メッキ
□	アンカー	D29 (M27) ×1000	垂鉛メッキ
工	ポケット支柱	H-100×100×6×8-支柱高	垂鉛メッキ

※：ワイヤグリップは吊ロープ及び横ロープの巻付グリップ端部に必要個数設置のこと

設計積算基準

- (1) 金網上端折り曲げ
数量に計上していない。
- (2) 結合コイル使用数量
(3.2φx50x300)
- 縦ロープ 5mに 8ヶ
 - 縦補強ロープ 5mに 5ヶ
 - 横ロープ 3mに 4ヶ
 - 最上段横ロープ 3mに 8ヶ

※アンカーは岩部に設置することを基本としているが、土砂部に施工する場合は監督員と協議して決定すること。

参 考 图 书

施工単価表

繊維補強モルタル吹付工
のリフレッシュ工法 増厚工タイプ4 相当

V0001

単第0 -0001 表

1000 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
のり面水洗清掃工 圧力水洗浄	1,000	m2			単第0-0002 表
アンカーボルト削孔工 D19 L=0.6m	222	本			単第0-0004 表
アンカーボルト注入工	222	本			単第0-0006 表
カップルプレート工（A）	222	箇所			単第0-0008 表
カップルボルト工	1,778	個			単第0-0009 表
注入孔穿孔工	222	箇所			単第0-0011 表
増厚工 短繊維混入吹付 t=7cm	1,000	m2			単第0-0012 表
水抜きパイプ設置工	250	箇所			単第0-0015 表
*** 合計 ***	1,000	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

のり面水洗清掃工
圧力水洗浄

V1001

単第0 -0002 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.93	人			
法面工	2.79	人			
普通作業員	0.93	人			
高圧洗浄機 工事用・モータ駆動 吐出量30.1L/min圧力4.9MPa	1.86	日			
発動発電機運転 20/25kVA	0.93	日			単第0-0003 表
雑材料	10	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0008

発動発電機運転
20/25kVA

V2001

單第0 -0003 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

アンカーボルト削孔工
D19 L=0.6m

V1002

単第0 -0004 表

100

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.81	人			
法面工	15.24	人			
普通作業員	7.62	人			
さく岩機 ハンドドリル(空圧式) 15kg級	7.62	日			
空気圧縮機運転 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	3.81	日			単第0-0005 表
アンカーボルト D19 L=0.6m	100	本			
雑材料	10	%			#09
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

頁0 -0010

空氣壓縮機運転

V2004

單第0 -0005 表

1

目 当り

吐出量10.5~11m³/min压力0.7MPa

[illegible]

施工単価表

アンカーボルト注入工

VI003

単第0 -0006 表

頁0 -0011

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.04	人			
法面工	1.04	人			
普通作業員	1.04	人			
特殊作業員	1.04	人			
グラウトミキサ 上下2槽式 攪拌容量200L×2槽	1.04	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	1.04	日			
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程10m	1.04	日			
発動発電機運転 20/25kVA	1.04	日			単第0-0003 表
注入材	0.19	m3			単第0-0007 表
雑材料	3	%			#09
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

頁0 -0012

注入材

V2006

單第0 -0007 表

1

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

カップルプレート工 (A)

V1004

单第0 -0008 表

100

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

カップルボルト工

VI005

単第0 -0009 表

頁0 -0014

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.56	人			
法面工	1.12	人			
普通作業員	0.56	人			
発動発電機運転 10.5/13kVA	0.56	日			単第0-0010 表
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm	1.12	日			
材料費 カップルボルト	100	個			
雑材料	10	%			#09
*** 合計 ***	100	個			
*** 単位当たり ***	1	個			

施工単価表

頁0 -0015

発動発電機運転
10.5/13kVA

V2002

單第0 -0010 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

注入孔穿孔工

V1006

単第0 -0011 表

頁0 -0016

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.59	人			
法面工	4.77	人			
普通作業員	1.59	人			
空気圧縮機運転 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	1.59	日			単第0-0005 表
さく岩機 ハンドドリル(空圧式) 15kg級	3.18	日			
材料費 VP30	16	m			
雑材料	10	%			#09
*** 合計 ***	100	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0017

増厚工
短繊維混入吹付 t=7cm

V1007

単第0 -0012 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.11	人			
法面工	3.33	人			
特殊作業員	1.11	人			
普通作業員	3.33	人			
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	3.822	t			
コンクリート用砂 細目(洗い)	10.5	m3			
短繊維 のりファイバーNRF-03 3.1kg/m3	28.2	kg			
モルタルコンクリート吹付機(法面用) 湿式 能力0.8～1.2m3/h所要空気量10～19m3/min	7.8	時間			
計量器 骨材累加算・機械式 ひょう量300kg×1槽・2槽	1.11	日			
ベルトコンベヤ(ポータブル) モータ駆動 ベルト幅350mm機長7m	2.22	日			
空気圧縮機運転 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	1.11	日			単第0-0005 表
発動発電機運転 37/45kVA	1.11	日			単第0-0013 表

施工単価表

頁0 -0018

増厚工
短繊維混入吹付 t=7cm

V1007

單第0 -0012 表

100 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

発動発電機運転
37/45kVA

V2003

單第0 -0013 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

ホイールローダ運転
0.34m3

V2005

單第0 -0014 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

水抜きパイプ設置工

V1009

単第0 -0015 表

頁0 -0021

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.22	人			
法面工	6.66	人			
普通作業員	2.22	人			
空気圧縮機運転 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	2.22	日			単第0-0005 表
さく岩機 ハンドドリル(空圧式) 15kg級	4.44	日			
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径50(60×4.1) 参考質量1.122kg/m	17	m			
雑材料	10	%			#09
*** 合計 ***	100	箇所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0022

空際充填注工
のリフレッシュ工法 空際充填注工 相当

V1008

単第0 -0016 表

10

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	11.11	人			
法面工	11.11	人			
特殊作業員	11.11	人			
普通作業員	11.11	人			
グラウトミキサ 上下2槽式 攪拌容量200L×2槽	11.11	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	11.11	日			
グラウト流量・圧力測定装置 記録式 流量0～120L/min圧力0～5.9MPa	11.11	日			
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程10m	11.11	日			
水槽(一般工事用) 鋼板製簡易水槽 容量5m3	11.11	供用日			
発動発電機運転 20/25kVA	11.11	日			単第0-0003 表
注入材	10.0	m3			単第0-0007 表
雑材料	10	%			#09

施工単価表

頁0 -0023

空隙充填注入工

V1008

單第0 -0016 表

のリフレッシュ工法 空隙充填注入工 相当

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

防護柵設置工(落石防止網) 金網ロープ設置

SS000165

單第0 -0017 表

亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4)_線径3.2mm

[規]500m²以上(金網設置面積)

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

防護柵設置工(落石防止網) アンカー設置
D29mm×長1,000mm

SS000167

單第0 -0018 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

防護柵設置工(落石防止網) 支柱設置
支柱高_3.0m

SS000169

單第0 -0019 表

箇所 当り

[規]金網設置面積_500m2以上

[illegible]

数量集計表

種 別	細 別	規 格	単位	設計数量	計上数量	摘 要
法面工						
	繊維補強モルタル吹付工	増厚工タイプ4	m2	1,345.9	1,346	
	空隙充填注入工		m3	40.15	40.2	
落石防止網工						
	金網・ロープ設置	金網 $\phi 3.2 \times 50 \times 50$ 主ロープ径 $\phi 16$	m2	840.0	840	
	岩盤用アンカー	D29(M27) $\times$ 1000	箇所	42.0	42	ロープ用
	ポケット式支柱	H=3.0m ヒンジ式	箇所	30.0	30	

法面工数量計算書

繊維補強モルタル吹付工

(m)

測点	法肩延長	法尻延長	平均延長	法長	平均法長	面積
(ANO.0+90付近～ANO.0+123付近) 1段目						
起点				22.680		
	9.50	9.50	9.50	23.200	22.940	217.9
	15.10	15.10	15.10	24.800	24.000	362.4
	7.10	7.10	7.10	25.700	25.250	179.3
終点	1.50	1.50	1.50	25.890	25.795	38.7
小計			33.2			798.3
(ANO.0+158付近～ANO.0+177付近) 1段目						
起点				27.100		
	11.00	11.00	11.00	27.500	27.300	300.3
				22.200		
	2.20	2.20	2.20	22.200	22.200	48.8
終点	4.80	4.80	4.80	0.000	11.100	53.3
小計			18.0			402.4
(BNO.0+0付近～BNO.0+64付近)1段目						
起点				0		
	8.30	8.30	8.30	19.000	9.500	78.9
終点	3.50	3.50	3.50	18.900	18.950	66.3
小計			11.8			145.2
合計			63.0			1345.9

空隙充填注入工

箇所名	面積	平均空隙厚	体積
	(m2)	(cm)	(m3)
(ANO.0+90付近～ANO.0+123付近) 1段目	798.3	4.0	31.93
(ANO.0+158付近～ANO.0+177付近) 1段目	402.4	1.5	6.04
(BNO.0+0付近～BNO.0+64付近)1段目	145.2	1.5	2.18
合計			40.15

増厚工 $t=70\text{mm}$
(短繊維混入モルタル吹付)

既設吹付モルタル

空疎充填注入

カップルプレート (A)

アンカーボルト (D19 x 600mm)
打設ピッチ 3.0m x 1.5m

地山

カプルボルト
2個/m²

水抜きパイプ (VP50)
1箇所/2~4m²

空疎充填孔 (VP-30)
1箇所/4.5m²

間詰モルタル

空疎充填孔 (VP-30)
1箇所/4.5m²

増厚工 $t=70\text{mm}$
(短繊維混入モルタル吹付)

アンカーボルト (SD345 D19 x 600mm)
1本/4.5m² 千鳥配置

カップルボルト
2個/m²

水抜きパイプ (VP50)
1箇所/2~4m²

空疎充填孔 (VP-30)
1箇所/4.5m²

施工面積
1345.9m²
1,000m²当たり

[illegible]

落石防止工数量計算書

[illegible]